

健康経営宣言

さくら薬局グループの基本理念は「患者さまのニーズに応え、質の高い医療サービスを提供し、地域社会から信頼される企業づくりを目指す」です。この基本理念を念頭に地域社会へと歩んでいます。この基本理念を実現するには社員一人一人の健康と、そこから生まれる活気ある環境作りが重要です。

社員一人一人の健康はやがて活き活きとした社風を生み、働きがいや質の向上へと繋がり、地域の皆さまに信頼される薬局 求められる薬局であることと考えます。

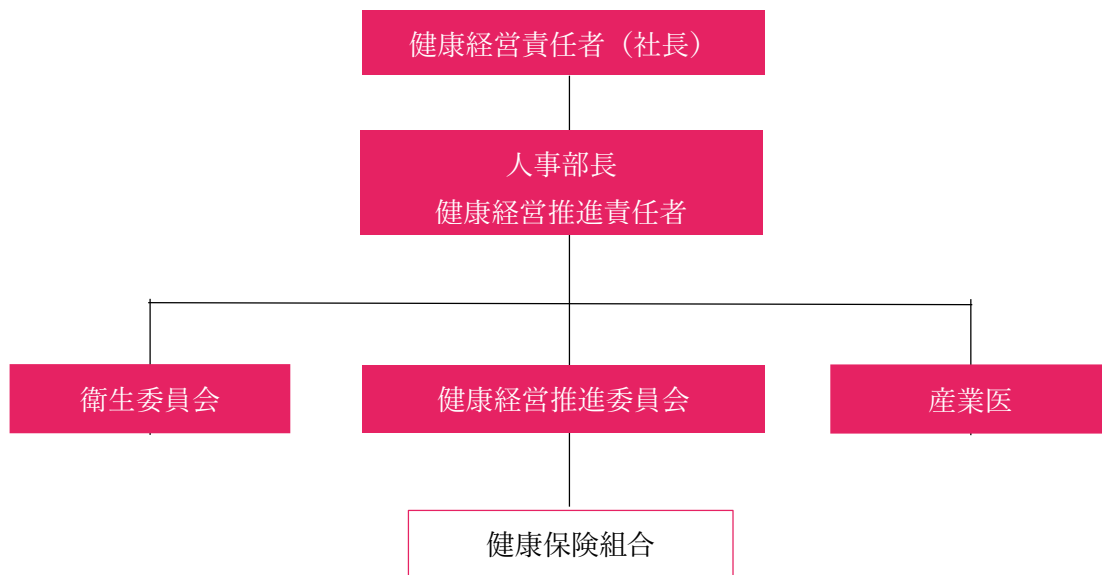
さくら薬局グループは社会を支える社員（人）を大切に想い、健康経営ビジョンを立て健康に向けた組織全体の取組みを推進することを宣言します。

健康経営推進体制

代表取締役社長を最高責任者とし、人事部長と健康経営推進責任者を中心に全社として、社員の健康に向けて推進していきます。

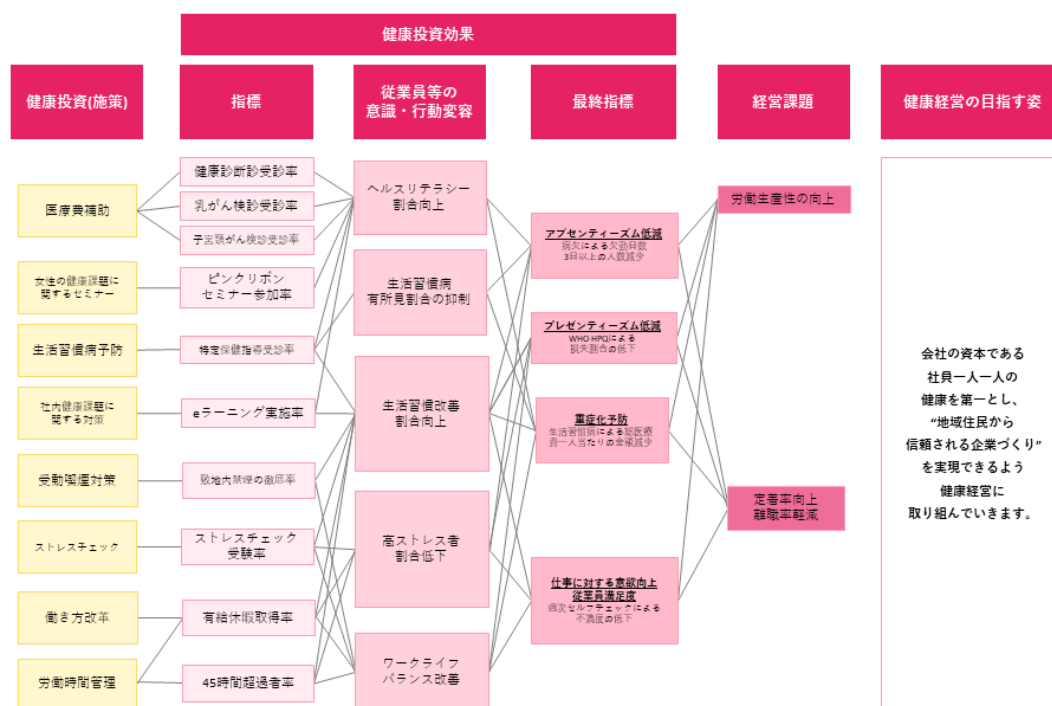
さくら薬局グループの健康経営課題を明確にし、目標設定、見直し、施策を経営層中心に議論し、社員へ伝えてまいりました。

健康保険組合、産業医等と連携し、健康の維持・増進と社員のエンゲージメント向上の実現を目指し活動を推進していきます。



健康経営戦略マップ

さくら薬局グループの健康経営課題解決へと繋がる取組み等を健康経営戦略マップで示します。



健康課題

	2022 年度	目標（2024 年度）
健康診断実施率	71.78%	100%
保健指導実施率	11.27%	20%
喫煙率	6.8%	5%
30 歳以上乳がん検診受診率	54.7%	70%
30 歳以上子宮がん検診受診率	47.8%	60%
歩行または同等の身体活動を 1 日 1 時間以上実施している割合（%）	48.4%	60%

具体的施策

〈定期健康診断〉

さくら薬局グループでは定期健康診断受診率 100%を目指し、社員一人一人が自身の健康に目を向け、企業として健康意識を高める環境作りと状態把握に努めます。定期健診後の二次健診・ハイリスク者へのアプローチによる重症化予防にも努めます。

〈喫煙対策〉

喫煙に対する防止の取組みを実施するため、再発防止も踏まえた禁煙対策支援を図ることに努めます。

〈乳がん・子宮がん検診〉

女性社員に向けた啓発や研修を実施する他、地域住民への健診受診推進活動を行うことで社員に対しても意識付けによるリスクマネジメントを図ることに務めます。特に受診率の低い 30～34 歳に対し強化していきます。

〈運動対策〉

福利厚生としてスポーツジム等の利用環境を整え、自宅でも実施できる運動アプリの提供を用いて活動量の向上推進に務めます。